

指導と評価の年間計画（美術Ⅰ）

岐阜県立土岐紅陵高等学校

科目	美術Ⅰ	学年	1	指導クラス	1～3		
単位数	2	使用教科書	光村 美術Ⅰ	副教材・問題集等	アクリルガッシュ・クリアファイル・画用紙等		

1. 科目の目標

美術の幅広い創造活動を通して、造形的な見方・考え方を働かせ、美的体験を重ね、生活や社会の中の美術や美術文化と幅広く関わる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。(1)対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めるとともに、意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表現することができるようにする。(2)造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。(3)主体的に美術の幅広い創造活動に取り組み、生涯にわたり美術を愛好する心情を育むとともに、感性を高め、美術文化に親しみ、心豊かな生活や社会を創造していく態度を養う。

2. 評価の観点の趣旨

知識・技能（技術） a	思考・判断・表現 b	主体的に学習に取り組み態度 c
・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・意図に応じて表現方法を創意工夫し、創造的に表現している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創意工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し創造的に発想し構想を練ったり、価値意識をもって美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の幅広い創造活動に取り組もうとしている。

3. 指導及び評価計画

月	題材	指導項目	予定時間	主な学習活動（指導内容）と到達目標	評価の場面・方法	評価の観点		
						a	b	c
4	①自分らしいページをつくらう	・発想の広げ方について方法としてイメージマップno学ぶ。・それを用いて「自分」を表すイメージを思い描く。 ・表現方法を創意工夫し、1枚の画面に表す。	6	【A表現(1)絵画】・イメージマップを使用し、自分にまつわるイメージを具体的にしていく。・自分のイメージを固め、主題を生成し、表現方法を創意工夫し、1枚の画面に表す。・全体に向けてプレゼンする。	・ワークシート(a) ・作品(a技能)(b) ・資料収集(c)	○	○	○
	②素敵な空間をみつけよう	・造形的な視点を持ち、空間表現の捉え方や表し方を学ぶ。・鉛筆の濃淡を使い分け、立体物を描きあらわし方を学ぶ。	4	【A表現(1)絵画】・モチーフ（野菜・果物）のよさや取りまく空間を捉え、鉛筆デッサンで表す。〔共通事項〕	・作品(a知識・技能)	○		
6	③身近なものを描く	・様々な画材を試して、自分のあらわしたいイメージに合う表現を見つける。 ・画材や表現方法の違いで作品の印象が変わることを感じさせる。	4	【A表現(1)絵画】・身近にあるものを見つめ直し、描く方法や材料を工夫してあらわす。・対象の特徴を表現するには、どんな画材が適しているかを考えて描く。	・作品(b) ・エスキース(c)		○	○
	④日本の伝統色について知ろう	・日本の伝統色の演習を通して色の世界の豊かさを知り、日本と西洋の比較をしながら美術文化を鑑賞する資質・能力を育成する。	4	【B鑑賞(1)イ】・混ぜてできた色について、日本の伝統色見本帳と照らし合わせ、色につけられた名前の由来などを調べ、日本の美意識について特徴などを考える。	・ワークシート(a)〔共通事項〕 ・ワークシート(b)	○	○	
7	⑤絵巻物を楽しむ	・造形的な視点を持ち、絵巻物の鑑賞を通して見方や感じ方を深めさせる。	6	【B鑑賞(1)ア】・「鳥獣戯画 甲巻」を鑑賞し、絵巻物の表現の面白さや工夫を感じ取る。	・ワークシート(a)〔共通事項〕 ・ワークシート(b)	○	○	
8	⑥あなたの日本を見つけよう	・身近なものを見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成する。・主題をもとに構図や光など構想を練る。・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	3	【A表現(3)映像メディア】・既習事項である日本の美意識を働かせながら、「あなたの日本を見つけよう」というテーマのもとに複数の写真からなるシリーズ作品を制作する。	・ワークシート(a)〔共通事項〕 ・ワークシート(b) ・エスキース(c)	○	○	○
9								
10	⑦メッセージを広く伝える	・メッセージの内容や伝える相手などから主題を生成する。・主題をもとに、表現方法、配色、構成などの構想を練る。・形や色、構成などを工夫して制作する。・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	20	【A表現(2)デザイン】・どのようなデザインなら、多くの人の印象に残るように、メッセージを伝えられるか考え、イラストレーションや写真、文字を効果的に用いてポスターを制作する。	・ワークシート(a)〔共通事項〕 ・ワークシート(b) ・エスキース(c)	○	○	○
11								
12	⑦作品を感じてみよう	・オンラインで美術館の所蔵作品を鑑賞する。・感じ取ったことや考えたことを基にした絵画作品に関する鑑賞・同様に彫刻作品に関する鑑賞	4	【B鑑賞(1)ア】・一つの作品を見て、仲間との対話を重ねる協動的な作業の中から作品の見方や感じ取り方を学び、一人一人が作品の本質に迫る。	・ワークシート(a)〔共通事項〕 ・ワークシート(b)	○	○	
1	⑧私を通して見えてくるもの	・自己や生活や社会などを見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成する。・主題をもとに色彩や構成などについて考え、創造的な構想を練る。・完成作品を鑑賞しあい、意図や工夫を感じ取り、話し合う。	19	【A表現(1)絵画】・自己や生活や社会などを見つめて、描く方法や材料を工夫してあらわす。・対象の特徴を表現するには、どんな画材が適しているかを考えて描く。	・作品(b) ・ワークシート(b) ・エスキース(c)		○	○
2								
3								
			70					